

# 窓屋新聞



明けましておめでとうございます。  
 本年も宜しくお願い致します。



広島店マネージャーの大森です。  
 お正月はじの様になりましたか？

僕は毎年同じ様な過ごし方なのですが、  
 今年はお家でゆっくり、テレビ見ながら  
 すごし、年始は初詣に行き、人が多し  
 ながらも『バゲン』という文字に  
 導かれお金も使ってみました。いかり  
 リフレッシュ+充電出来ました！本年もカ  
 レいお正月の下、宜しくお願ひします。

あけましておめでとうございます。  
 今年年始を海外(ロシア)で過ご  
 した香本です。1日中気温はマイナス  
 で極寒でした。こんなのを体験  
 すると日本の冬なんて大した事  
 ないよに感じます。来年は日帰り  
 所に行きまてする。  
 今年も宜しくお願ひします。



こんにちは！(園本)です。今年も窓屋  
 をどうぞよろしくお願ひします！！  
 お正月、折角のお休みなのに夜更し  
 をしつと頑張りていましたか！  
 年々寝るのが早くなっている気がし  
 ます... 痛正月はまたさ！(笑) 寝  
 過ぎてしまったツケが体にまわるので、  
 しっかりと働きます！宜しくお願ひします。(ハハ)

今年も皆さまのお役に立てますよう、社員一同頑張っております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

株式会社 **せのお**



家が寒いと事故や病気になる  
 危険があるって、ホント？

18°C

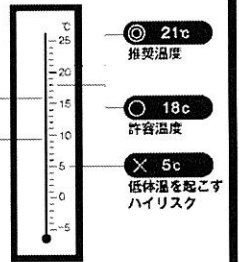
未滿に注意

寒さが続く住まいは、  
 健康悪化の可能性が高くなります

冬の家の内の温度が  
 18°Cより低くなると、健康悪化の  
 さまざまな症状が現れる可能性が  
 高まります。いままでの日本の家では  
 冬室内温度が10°C以下に  
 なる場合も多く、注意が必要です。

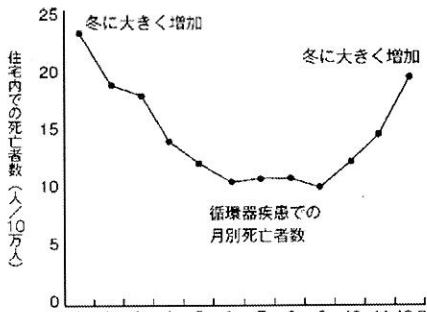
18°C未満 △ 呼吸器系疾患に影響あり

9~12°C △ 血圧上昇、心臓血管疾患リスク



冬期  
 に注意

[一年間の住宅内での死亡者の推移]



出典: 羽山広文 他「住環境が死亡原因に与える影響その1: 気象条件、死亡場所と死亡率の関係」  
 第68回日本公衆衛生学会総会 2009

高断熱  
 →健康の元

断熱性の高い住まいで、体は元気になる

[高断熱住宅による健康改善効果]

	転居前	転居後
アレルギー性鼻炎	28.9%	21.0%
アレルギー性結膜炎	13.8%	9.3%
高血圧症	8.6%	3.6%
アトピー性皮膚炎	7.0%	2.1%
気管支喘息	6.7%	4.5%
関節炎	3.9%	1.3%
肺炎	3.2%	1.2%
糖尿病	2.6%	0.8%
心疾患	2.0%	0.4%
脳血管疾患	1.4%	0.2%

出典: 岩前崇「断熱性能と健康」日本建築学会 第40回断熱シンポジウム講演集 2010.10

待ってるね。



住所: 広島市佐伯区五日市中央 3-16-31 TEL: 082-208-1122